

国道112号 鶴岡北改良

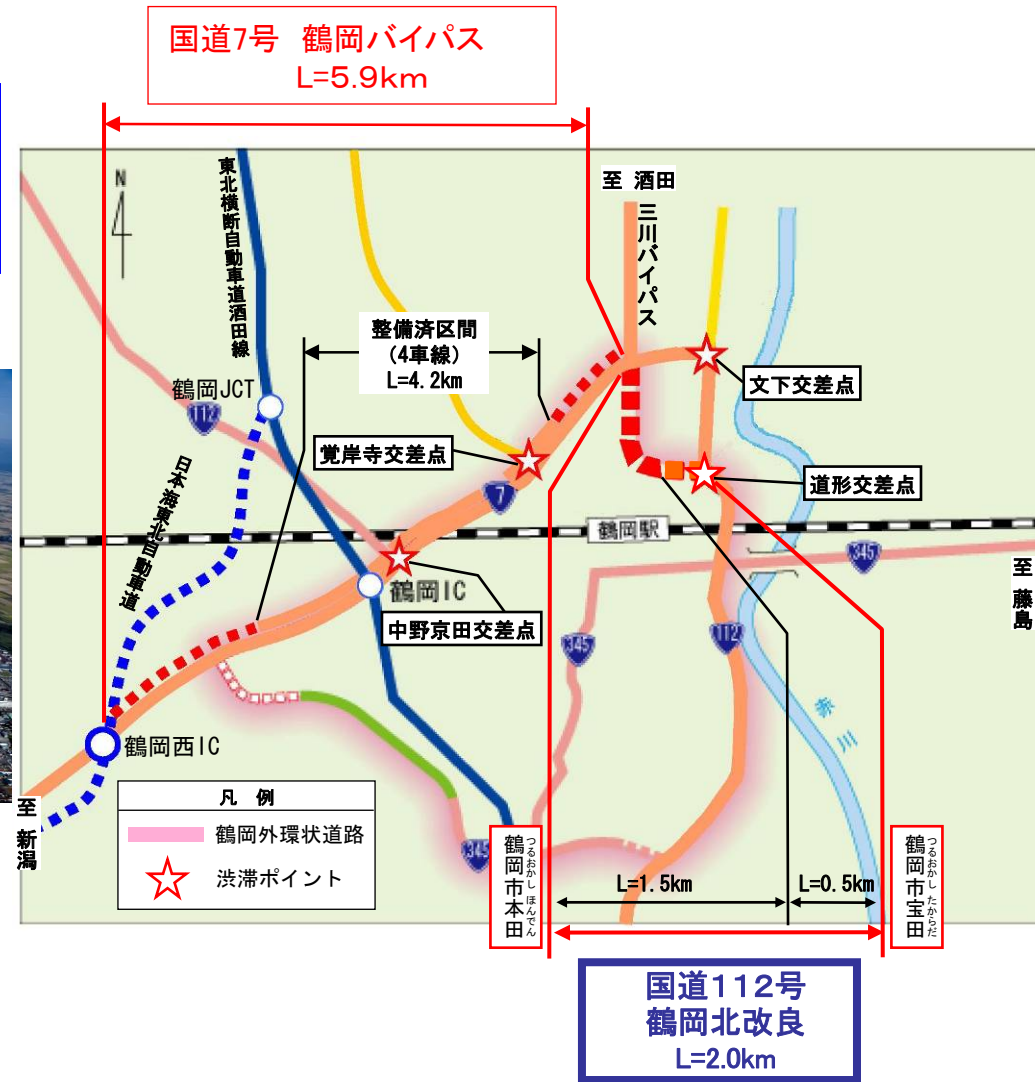
◎国道112号 鶴岡北改良

鶴岡市街地の環状道路を形成し、^{どうがた}道形交差点や^{ほうだし}文下交差点の直角曲がりによる渋滞の解消を目的として、事業を進めています。

● 計画延長 2.0km

● H23年度事業内容

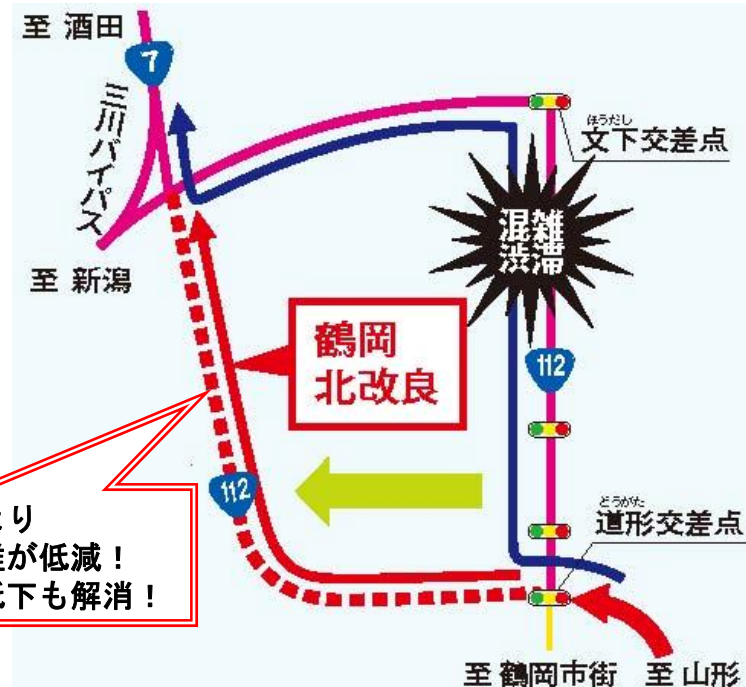
- ・ 改良工事推進
(宝田地区)
- ・ 舗装工事推進



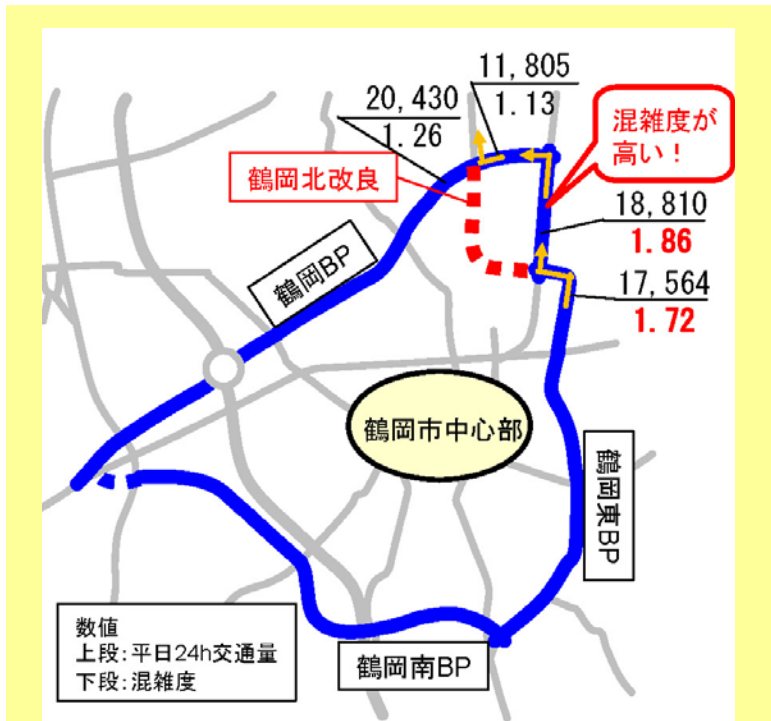
鶴岡北改良の整備により期待される効果

■円滑なモビリティの確保

- 国道112号の現道区間は混雑度が1.86と高く、環状道路のボトルネックとなっております。
また、沿道の商業施設への出入り交通も多いため、事故率の高い区間となっております。
- 鶴岡北改良の整備により、現道から交通の転換が図られ、右左折による速度低下が解消し、**円滑なモビリティの確保**と**事故の減少**が期待されます。



通過交通の転換により
国道112号の混雑が低減！
右左折による速度低下も解消！



▲鶴岡都市圏環状道路 (資料: H17道路交通センサス)



▲現道区間の混雑状況



▲現道区間の事故状況